

# 中国自然歩道

## 龍雲寺双川峡コース



三隅公園

いなかの道を、リュックでもかついでのんびりと歩いていると、おもわなところで清らかな小川や、名も知らないかわいい花に出会うことがあります。また、道ばたにぼつんと立っている朽ちかけた道標が、その地方の歴史を語りかけてくれる時があります。こんな忘れられそうなふるさとの美しい自然や文化的遺産を、中国5県が協力して一本の歩道で結んでいます。それが中国自然歩道です。この自然歩道の延長は、中国5県でも約1,900km、県内でも約537kmという長いものです。このような長い自然歩道のうち、県内でも特にみどころの多いコースをモデルコースとして紹介します。

さあ、美しい自然やふるさとの歴史を求めて、自然歩道にとび出しましょう。

島根県

## コースの概要

中国自然歩道龍雲寺双川峡コースは浜田市西部から三隅町の最高峰大麻山に登り、さらに三隅町の古い文化財を巡りながら三隅川に沿って美都町の双川峡へと続く変化に富んだコースです。

三隅町は鎌倉時代、石見の守護代となった益田兼高の次男、三隅兼信が居城したところで、その城下町となって栄えました。モデルコースの周辺には龍雲寺をはじめとする由緒ある社寺や遺跡が数多く散在し、往時の繁栄のさまがしのべられます。

### 《モデルコース》

#### たいまさん 大麻山モデルコース



#### ●大麻山

三隅町の北端にそびえる標高599mの最高峰で、山頂からは日本海を眼下に眺望でき、絶景である。山頂付近は、300年以上の老杉のうっそうとした林におおわれている。山頂までハイキングコースになっているが車道も整備されており車での探勝もできる。

#### ●大麻山神社

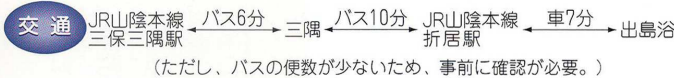
大麻山山腹に平安時代前期に建立された。現在境内一帯は老杉におおわれている。また江戸時代前期に作庭された枯山水の庭園もあって昔の面影がしのべられる。



大麻山神社

#### ●尊勝寺跡

古来「西の高野山」と呼ばれ、大麻山の山腹に大麻山神社と同じ頃開山された。約140年前の大山崩れで壊滅したが残存する石垣によって当時の隆盛をうかがい知ることができる。



#### りゅうんじ 龍雲寺コース



#### ●龍雲寺

石見25番札所となっている曹洞宗の古刹で600年の歴史を持つ。境内には老杉がうっそうと茂り、参禅道場として訪れる人が多い。

#### ●ミスミオヒラザクラ(三隅大平ザクラ)

三好博士により命名されたミスミオヒラザクラの老巨木で、根本周囲5.4m、地上2mのところまで6大支幹に分かれている。樹齢650年と推定され、昭和10年、国の天然記念物に指定された。

#### ●三隅城跡

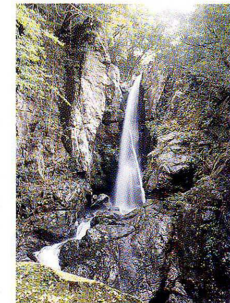
南北朝時代、三隅兼信の築いた山城の城跡で、海拔362mの高城山山頂にある。多くの遺跡が残されており、山頂からの眺望はすくね、ハイキングコースになっている。

#### ●河内城跡

南朝の忠臣、三隅兼連が石見で最初に旗挙げした地であり、三隅城の南門警護にあたった。独立した丘陵に城跡が残っている。

#### ●三隅公園

ヒラドツツジ、クルマツツジをあわせて約50,000本のツツジが植えられた公園で、中国地方随一と言われている。4月下旬から5月中旬にかけての開花期にはたくさんの行楽客でにぎわう。



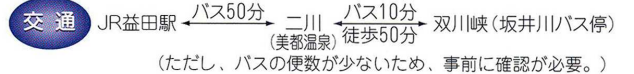
双川峡

#### 交通

JR山陰本線 三保三隅駅 ← バス6分 → 三隅 ← バス6分 → 用田橋  
(ただし、バスの便数が少ないため、事前に確認が必要。)

#### ●双川峡

美都町北東部を流れる坂井川沿いの渓谷で、溪流の延長は約200m。杉の渡瀬、薬師淵などの景勝が点在している。最奥部には養魚の滝があり、その高さは18mに及ぶ。



### 自然を大切に ゴミは持ち帰りましょう

自然歩道はみんなの歩道です。ルールを守って利用してください。

1. コースについてはあらかじめ距離・時間・交通機関などについて十分検討し、余裕のあるスケジュールをたてましょう。
2. 天気予報には十分注意し、天候が悪くなったら、予定を変更したり中止する勇氣をもちましょう。
3. 歩行中は禁煙です。たばこは必ず喫煙所で吸いましょう。
4. 動植物を傷つけないようにしましょう。
5. ゴミは持ち帰るようにしましょう。

お問い合わせは

島根県環境生活部景観自然課  
〒690-8501 松江市殿町1番地 ☎(0852)22-5348